



OUHS
OSAKA UNIVERSITY OF HEALTH AND SPORT SCIENCES



OUHS
ATHLETIC
DEPARTMENT



2018年、大体大が変わる！

4月1日、スポーツ局、開局

OUHS ATHLETIC DEPARTMENT

2018年4月1日、大阪体育大学に運動クラブやアスリートの支援、スポーツ事業の推進を図る専門組織「**大阪体育大学スポーツ局**」が誕生しました。

2015年に策定された「**大体大ビジョン2024**」を具現化する取り組みとして、運動部強化センターの機能拡充と体制・業務の検証を行うために「**競技力向上体制検討委員会**」「**スポーツ局準備委員会**」で協議が行われてきました。2016年には、国際レベルで活躍するアスリートと指導者・スタッフのパフォーマンス向上、質の高いスポーツ科学によるサポートを実現する**大体大DASH (Daitaidai Athlete Support & High Performance)**プロジェクトをスタート。本学の強みである「**研究力**」「**教育力**」「**生活支援力**」「**キャリア支援力**」を融合させ、総合的な「**人間力**」を備えたスポーツ人材の育成を目指した施策に取り組んできました。

このような最中、文部科学省やスポーツ庁を中心に「**日本版NCAA構想**」の議論がはじまり、各大学におけるスポーツ局の必要性が声高に叫ばれたのです。本学が次の10年を見据えて描いたビジョンが、日本の大学スポーツ界を変革する時流と合致する展開になったといえます。

大学が持つ資源を十分に活かし、スポーツの振興と発展を目指していくためには、アメリカのNCAA (National Collegiate Athletic Association) やイギリスのBUCS (British University and College Sport Limited) のような大学横断的な統括組織と、これまで「**課外活動**」として扱われていた運動クラブのガバナンスに大学が関与していくことが必要となります。

大阪体育大学スポーツ局は学内の全運動クラブと所属する全てのアスリートを対象に、競技水準の向上、安心安全なスポーツ活動環境の整備、スポーツ活動を通じた人材育成、そして広くスポーツの振興・発展することを目的として、その役割を果たしていきます。

全運動クラブを一つの“**チーム**”と捉え、その魅力の拡大と連携の強化のための施策を実行することで、学内外の関係者や地域の人々から愛される「**大阪体育大学運動クラブ**」の理想を実現したいと考えています。

大阪体育大学スポーツ局の概要

1. 名 称 大阪体育大学スポーツ局
OUHS ATHLETIC DEPARTMENT

2. 開局年月 2018年4月1日

3. 開局までの流れ

2015年【大体大ビジョン2024】

開学50周年に際し、今後の発展とアスリート育成・強化を見据えて、3つのビジョンからなる「大体大ビジョン2024」を策定。

- 研究ビジョン——体育学・スポーツ科学・教育学の分野において、独創的、創造的、国際的な研究に挑戦し、新たな知を構築する
- 教育ビジョン——豊かな教養と体育学・スポーツ科学・教育学に関する専門知識を備え、確かな創造力と実践力をもち、リーダーシップを発揮できる人材を育成する
- 拠点づくりビジョン——体育学・スポーツ科学・教育学の研究・実践・人材の力を活かし、地域社会の活性化に貢献する拠点、および、世界で活躍するアスリートと指導者を育成・サポートする拠点となる

2016年【大体大DASHプロジェクト】

「大体大ビジョン2024」を具現化する施策の一環としたプロジェクト。アスリートと指導者のパフォーマンス向上のための質の高いスポーツ科学によるサポートに、生活支援、キャリア支援を融合させ、総合的な「人間力」を備えたスポーツ人材の育成を目指す。認定アスリートに対し、本学のスポーツ科学の知見を以て世界で活躍できる学生アスリートの育成・強化を実施。

2018年【スポーツ局の開局にむけて】

大体大ビジョン2024の策定以降進めていた、これまであった運動部強化センターの機能拡充と体制や業務の検証を行う「競技力向上体制検討委員会(2016年度)」「スポーツ局準備委員会(2017年度)」で検討・協議を開始。

時を同じく、文部科学省、スポーツ庁でも欧米の大学スポーツ先進国と肩を並べるための大学スポーツの振興に向けた方針を打ち出し、アメリカのNCAAやイギリスのBUCSといった大学横断的・協議統括的統括組織の設置と、各大学に①学生アスリートの管理 ②スポーツを通じた大学ブランド力強化の機能を担う部局開設と人材の配置促進が必要と提言。いわゆる「日本版NCAA」の検討・協議がスタート。

本学もスポーツ庁の「大学スポーツ振興の推進事業」の対象8大学のうちの一つに選出。「大学横断的かつ競技横断的統括組織(日本版NCAA)」の創設に向けた学産官連携協議会にも参加。

2018年4月、これまで協議を深めてきた内容と方針を具現化する「大阪体育大学スポーツ局」を開局。

初代局長に、本学体育学部教授を務めた宍倉保雄を選出。

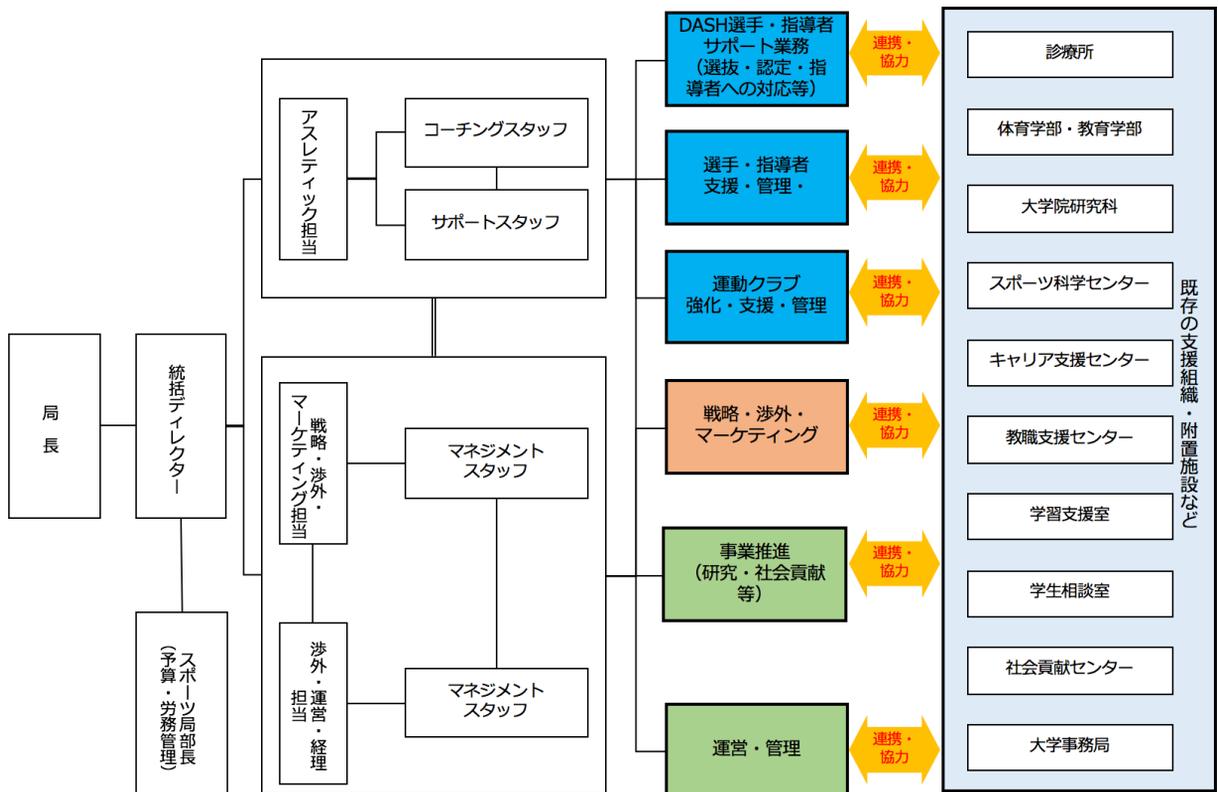
スポーツ局の設置目的

大阪体育大学が有するスポーツに関する教育・研究機能を生かし、学生スポーツの競技水準の向上、安心安全なスポーツ活動環境の整備、スポーツ活動を通じた人材育成・教育、そして広くスポーツの振興・発展に向け、大阪体育大学スポーツ局を設置する。

スポーツ局の業務ならびに事業

- (1) 運動クラブの統括(強化・支援・評価・管理)
- (2) アスリートの支援・育成・強化
- (3) 運動クラブやアスリートの競技力向上に係る指導者やスタッフの支援と活動環境の整備
- (4) 学生アスリートの修学、キャリア形成、生活の支援
- (5) 実践的なスポーツ科学研究及び教育の推進とその環境、体制の整備
- (6) 中高大連携の促進を通じた中長期的なスポーツ人材育成システムの構築
- (7) 地域社会の健康増進やスポーツ振興に資する事業の企画・推進を通じた拠点づくりの実現
- (8) スポーツ局の所管事項に係る広報活動及び卒業生や他機関との連携、ネットワーキング
- (9) 本学の運動クラブやアスリート及びスポーツ局が行う事業のブランディングやその管理
- (10) その他スポーツ局に関すること

スポーツ局の組織体制((2018年4月1日現在))



主なスポーツ局スタッフの略歴

【局長】 宍倉 保雄 (ししくら やすお)

本学卒。1974年から男子ハンドボール部を指導し、「全日本学生ハンドボール選手権大会」優勝9回・準優勝6回、「西日本学生ハンドボール選手権大会」優勝30回、「関西学生ハンドボール春・秋リーグ戦」優勝69回という輝かしい実績を上げる。吉田耕平、玉井宏章、植垣健人をはじめとする日本代表選手を多数指導。関西学生ハンドボール連盟理事、全日本学生ハンドボール連盟競技担当理事、日本ハンドボール協会 NTS(ナショナルトレーニングシステム)近畿ブロック技術委員長。2017年度末まで本学体育学部教授。

【統括ディレクター】 浦久保 和哉 (うらくぼ かずや)

本学大学院体育学修士課程修了。2000年から三菱総合研究所、笹川スポーツ財団、スポーツコンサルティングの民間企業、東京マラソン財団等を経て、2015年7月より学長室DASHプロジェクトディレクターに就任。奈良マラソンや大規模シティマラソンやランニング事業の創設の他、スポーツ振興に係る新規事業の企画・開発・運営、組織整備に従事。専門はスポーツ政策論、スポーツマネジメント。

【スポーツ局部長】 中野 和彦 (なかの かずひこ)

本学卒。本学硬式野球部監督。2006年、全日本大学野球選手権大会優勝。阪神大学野球連盟「春・秋リーグ戦」通算37回の優勝。2015年には「ワールドポーターナメント」日本代表監督。

主な現役輩出選手は、上原 浩治(読売巨人軍)、村田 透(日本ハム)、松葉 貴大(オリックス)、酒居 知史(ロッテ)、宮川 将(楽天)など。

【スポーツ局コーチ(大阪体育大学ラグビー部 監督兼GM)】 中谷 誠 (なかたに まこと)

本学卒。本学ラグビー部監督。現役時代のポジションはフランカーで、日本選抜チームにも選出。卒業後は社会人・近鉄に進み、現役引退後は同チームFWコーチ、監督、チームディレクターを歴任。2012年より36年間チームを率いた坂田好弘部長兼監督の後を継ぎ、母校・大体大の監督に就任。

【スポーツアドミニストレーター】 姫路 文博 (ひめじ ふみひろ)

本学卒。本学レスリング部コーチ。男子96Kg級フリースタイル選手として「明治杯全日本選抜選手権」第5位、「天皇杯全日本選手権」第6位、「JOC杯ジュニアオリンピック」第3位、「西日本学生選手権」優勝の戦績を残す。西日本学生レスリング連盟理事、大阪府レスリング協会理事兼副強化委員長。

【スポーツアドミニストレーター】 森田 卓 (もりた たかし)

本学大学院(博士課程前期)を修了。株式会社サガン・ドリームスへ入社。入社後3年間は営業部に所属され、スポンサー企業の獲得を担当。4年目からは運営部へ移動し、プロスポーツクラブ「サガン鳥栖」の興行を統括する立場として従事。さらにはU-23日本代表オリンピック壮行試合や天皇杯全日本サッカー選手権大会の運営業務も行う。

○スポーツアドミニストレーターとは

大学内において、企画立案、コーディネート、資金調達などを担う者のこと。

スポーツ庁が推進する大学横断的かつ競技横断的な統括組織(日本版NCAA)創設に伴い、魅力ある大学を体現するための一環とし、大学内にスポーツ部局を持つ大学対して「スポーツアドミニストレーター」の設置を推奨している。

【本内容に関するお問い合わせは…】

大阪体育大学スポーツ局(姫路/森田)まで

Tel: 072-479-3900 Mail: info@ouhs-athletics.jp